

図書館からのお知らせ

発行日 2014.10.16
豊橋技術科学大学附属図書館<http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/20141016.pdf>

お知らせ News

10月になり、新学期が始まって来館者も増えてきました。先日のノーベル賞の発表では、物理学賞に東海地区の先生方も受賞され、良い話題となりました。本学図書館も、赤崎勇教授や中村修二教授の執筆された図書を所蔵しています。

現在1F新着コーナー横に図書を展示していますのでご覧ください。貸出も可能です。



■ マイクロソフト包括ライセンス

Windows8, Office2013メディア貸出開始

マイクロソフト包括ライセンスサービスのWindows8,およびOffice2013(Windows版)のメディアの貸出を開始しました。

現在 Windows 7, 8 (32bit あるいは 64bit), Office2010, Office2013 を図書館カウンターで貸出しています。

【貸出日数】 2日間

【詳細】 <https://imc.tut.ac.jp/wiki/Microsoft>

特徴・利用資格・利用範囲・利用できるソフトウェア・インストール方法詳細

※必ず、こちらの情報メディア基盤センターの「[マイクロソフト包括ライセンス](#)」のページをお読み頂いてから、学生証・職員証を持って貸出カウンターへお越しください。

【貸出・返却に関する問い合わせ先】

図書館カウンター or 情報サービス係 内線6564, 2061

【技術的な問い合わせ先】

情報メディア基盤センター窓口 内線6639

■ 研究用図書の蔵書点検を予定しています (教員対象)

研究室で所蔵している備品の研究図書(特別貸出図書)の蔵書点検を予定しています。

【点検期間】平成26年 11月4日(火)～12月5日(金)

【提出期限】平成26年 12月5日(金)

それぞれ該当する方には点検リストを送付しますので期限までにリストを返送してください。また後日、一部教員の方を対象に図書館職員による図書の保管状況確認を実施させていただきますのでご協力をお願いいたします。

目次:

お知らせ

- ・マイクロソフト 包括ライセンス Windows8, Office 2013メディア貸出開始 1
- ・研究用図書の蔵書点検を予定しています(教員対象) 1
- ・「古本市」不用になった図書の売り払い・無償配布 2

トピックス

- ・男女共同参画図書コーナー紹介 2
- ・日経BP記事検索サービス画面が新しくなりました 2
- ・Web of Science 概略説明会講習会情報 3
- ・ScienceDirect, Scopusバージョンアップ情報 3

知って得する利用ガイド

- ・「学認」で学外から電子資料を利用する 4

2014年 10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2014年 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

通常(有人)開館時間	日付
9:00-20:00	10/3,6-10,14-17,20-24,27-31 11/4-5,7,10-14,17-21,25-28
13:00-17:00	10/4,11,18,25 11/1,8,15,22,29
なし (特別開館あり)	10/1,5,12-13,19,26 11/2-3,9,16,23-24,30
12:00-20:00	10/2, 11/6

■「古本市」不用になった図書の売り払い・無償配布

図書館所蔵図書のうち不用となった図書の売り払い及び無償配布を以下のとおり予定しています。

★ 売り払い 【対象】 学生(学部生・大学院生・研究生)

【実施日】 平成26年11月12日(水)～14日(金) 【価格】:100円/冊

【場所】 図書館2階グループ研究室

★ 無償配布 【対象】 教員

【実施日】 平成26年11月17日(月)～19日(水)

【場所】 図書館2階グループ研究室 詳細は後日、図書館ホームページ等でお知らせします。

トピックス Topics

本学を含め、学術情報などに関する話題をお届けします。

■ 男女共同参画図書コーナー紹介 10月～12月

男女共同参画図書コーナーの図書が入れ替わりました。国立女性教育会館女性教育情報センターから100冊の図書をお借りし、各種報告書・パンフレットなどとともに展示、貸出などを行っています。

12月末までの図書のテーマは「キャリア・しごと」「人権」「多文化・国際比較」「セクシュアリティ」です。通常の貸出枠とは別に、一人3冊、2週間貸出できます。

【10月～12月までの100冊のリスト】 <http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/PKG2014-11.xls>

【ブックログサイト】カテゴリ「男女共同参画コーナー図書」 <http://booklog.jp/users/tutlibrary>



■ 日経BP記事検索サービス画面が新しくなりました

日経BP社刊行の雑誌、約40誌の記事が検索・閲覧可能な「日経BP記事検索サービス」の画面が新しくなりました。

【URL】 <http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/index.html>

【リニューアル案内】 http://bizboard.nikkeibp.co.jp/daigaku/howto/daigaku_update_20140909.pdf

気になる雑誌の記事を順番に読むだけでなく、記事を利用して論文やレポートを上手に書く方法、就活情報を収集する方法などがわかりやすく説明されています。

年間ダウンロード上限件数は12,000本ですが、まだ余裕がありますので必要な情報をダウンロードしてご利用ください。

日経BP社の雑誌記事をパソコンから簡単に読める！
バックナンバー・ライブラリ 大学版
日経BP記事検索サービス

キーワードを複数指定できます 検索 使い方

検索対象 雑誌記事 リリース 辞書 詳細検索はこちらから

☆ HOME 論文・レポートを書く 就活情報を収集する

論文・レポートを書く

研究テーマに関連の深い記事などを簡単に探せる検索システムを用意。記事の引用作法やOfficeの使い方も、論文・レポート作成に必要な知識を網羅しています。「論文・レポートを書く」の上手な使い方はこちらをお読みください。

1. 情報を探す
自分の研究内容に近いテーマを選んで、キーワードとともに検索。細かい条件設定をすることなく、期待に近い記事を簡単に抽出できます。

2. 引用の仕方
論文やレポートに記事を引用する際の方法と注意点をまとめました。ルールにのっとって、論理展開を正しく補強しましょう。

3. 文書作成術を学ぶ
WordやExcelを使って、論文やレポートを効率的に作成する方法を学びます。PowerPointでのプレゼン資料の作り方もわかります。

Web of Science 概略説明会・講習会情報

研究推進アドミニストレーションセンター主催「Web of Science による本学の研究力評価と使用説明会」が開催されます。

8月1日に新規導入されました引用文献情報データベース Web of Science Core Collection や研究評価ツールInCitesに関する説明会です。大学および研究者個人の自己診断に必須のツールとなります。WOSによる本学の研究活動状況や、専門講師による概略や使用方法についての説明がありますので、是非ご出席ください。

★ Web of Science & InCites 概略説明会

【日時】 10月23日 (木) 16:20～17:20

【場所】 A1-201

【内容】 1. WOS&InCites導入経緯と研究展開への活用(1系:伊崎教授)
2. WOS & InCitesの紹介(Thomson Reuters: 甲斐 眞佐美氏)
3. WOS基本操作法(Thomson Reuters: 甲斐 眞佐美氏)

★ Web of Science利用講習会

【日時】 10月30日 (木) 16:20～17:50

【場所】 A1-201

【講師】 Thomson Reuters講師

【持ち物】 ノートパソコン

【内容】 PC-LANを使用したWeb of Scienceの 使用説明

【WOS概略説明会・利用講習会についての問い合わせ先】 研究戦略室 内線 5351

Web of Science Core Collection URL <http://webofknowledge.com/>

ScienceDirect, Scopus バージョンアップ情報

エルゼビア社のデータベースのバージョンアップが9月7日にあり、以下の変更や機能強化がありましたのでお知らせします。

★ ScienceDirect エルゼビア社電子ジャーナル

【9月バージョンアップ内容詳細】

- ・アラート管理ページのデザインを変更
- ・PDF一括ダウンロードのデザインを変更
- ・ジャーナルホームページにグラフィカルアブストラクトとハイライトを標準表示
- ほか

http://www.elsevier.com/jp/online-tools/sciencedirect/news/sciencedirect_release_201409.pdf

★ Scopus 抄録・引用文献データベース

【9月バージョンアップ内容詳細】

- ・各種分析ツールのデザイン変更
- ・著者をORCID IDで検索
- ・中国語(繁体字) インターフェースリリース
- ・IE7サポート中止
- ほか

http://www.elsevier.com/jp/online-tools/scopus/news/scopus_release_201409.pdf

知って得する利用ガイド User guide

図書館の利用、文献検索など、使って欲しい便利な機能について、順次お知らせします。是非ご利用ください。

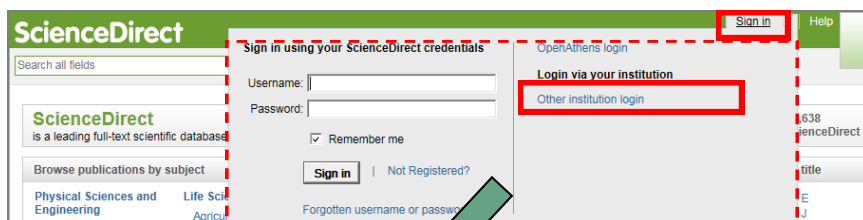
「学認」で学外から電子資料を利用する



本学で契約している電子ジャーナルやデータベースは、基本的に学内キャンパスネットワークに接続しているパソコンから利用できます。ただし、VPNサービスや「学認」(学術認証フェデレーション) サービスを利用すると、自宅や出張先など学外からも利用できるようになっています。VPNと異なり、「学認」はソフトウェアをインストールする必要がありません。**Scopus, ScienceDirect, SpringerLINK, KOD, NetLibrary, CiNii, CUP, RSC, Nature, ENDNote basic, Web of Science** が学認サービスを利用できます。**Maruzen eBook Library**も近日中に「学認」でのログインが利用可能になる予定です。便利なサービスをご利用ください。

【ログイン例】 ScienceDirect のログイン入り口はここ Sign in

- ① Other institution login から入ります。



- ② Japanese research and Education(Gakunin) を選択
③ 大学名を選択



【基本的なログインの流れ】

- ① 各サイトの「Login」ボタンからInstitution Login (機関ログイン)する
- ② 国名やフェデレーション名 Gakunin(学認) を選択
- ③ 本学の大学名を選択
- ④ 情報メディア基盤センターのアカウント・パスワードでログイン
- ⑤ 個人情報の同意画面で、3つの選択肢からいずれかを選択して送信
- ⑥ 大学にいる環境と同じ環境で利用可能になります

各サイト別の学認へのログイン方法は

【学外からの利用のページ】http://www.lib.tut.ac.jp/ejournal/out_campus.html を参照ください。

認証連携をすることで、1つのデータベースに学認でログインすれば、他のデータベースを学認でログインした状態で渡り歩くことが可能です。但し、データベースや個人情報の同意の選択肢によっては、各サイトで認証する必要がある場合もあります。【学認について詳細(国立情報学研究所)】 <https://www.gakunin.jp/>

※過去のお知らせは、

http://www.lib.tut.ac.jp/oshirase/mail_oshirase.html

こちらのページからご覧いただけます

■ 国立大学法人豊橋技術科学大学 教務課情報・図書室 内線6562 情報管理係
 附属図書館ホームページ <http://www.lib.tut.ac.jp>
 機関リポジトリサイト <https://repo.lib.tut.ac.jp>
 ブクログサイト PC版 <http://booklog.jp/users/tutlibrary>

